

# 長崎歯科衛生士専門学校

## 令和元年度 第1回 学校関係者評価委員会報告書

日 時：令和元年8月22日（木曜）午後6時30分～7時40分

場 所：長崎県歯科医師会館 3階学校会議室

出席者：【評価委員】 6名

【専門学校】 6名

欠席者：【評価委員】 1名

司会進行：岩永教務部長

### 1. 開 会（岩永教務部長）

### 2. 挨拶（田中副校長）

- ・委員会出席のお礼
- ・動向調査…早期離職防止対策として調査期間を延ばした
- ・歯学部とのコラボ…歯学祭への参加が決まり関わりが増えた
- ・オープンキャンパス…7、8月共に参加者は30名程度（小、中学生の参加もあり）
- ・国家試験合格率100%継続しているが、2年連続定員を満たせていない
- ・先生方のご意見を学校運営強化への参考にしたい
- ・10/26(土)第72回九州歯科医学大会への出席依頼

### 3. 出席者紹介

- ・岩永教務部長 自己紹介、他出席者名簿にて

### 4. 協 議（岩永教務部長）

#### 【報告】

- ・オープンキャンパス…昨年に比べ2名増。小、中学生や保護者の参加が増えた。本校学生の笑顔、対応も良く好評だった。学生自身のモチベーションアップにもつながった  
→参加に至る経緯を調べる必要がある  
歯科医院での職場体験も取り入れてみてはどうか

#### （1）平成30年度自己評価について

##### ＜体調管理について＞

- ・月曜日の午後が体調を崩す学生が多い。休み明けの欠勤は人間関係も崩れやすい  
医療人として大切なことなので、注意していく

##### ＜（5）学生支援＞

- ・中高生を対象とした職業体験について…施設選択は各学校で行うとのこと  
郡市歯科医師会に受入れ協力を依頼し、歯科衛生士の認知度UPを図りたい  
職場の“体験”は難しいが治療や滅菌システムの見学、キッザニア感覚の体験等今後検討する
- ・高校等の連携について…重要課題。直接進路指導部へ働きかける他、学校歯科医にもPRに関わってもらう（対応が良いため）。卒業生同伴も検討したい
- ・生徒に配布するパンフレットや今年度作成した周知カードを各歯科医院で配布する

##### ＜（7）学生の受け入れ募集＞

- ・幼稚園や小学校で活動する時のPRについて…講話の機会に必ず歯科衛生士だと紹介する  
歯科衛生士のPRができるパワーポイントを作成予定

< (10) 社会貢献 地域貢献 >

- ・復職支援の必要性について…これからさらに関わっていく
- ・学生募集に関し、平成 30 年度に追加された広告等の成果はまだ見えないが評価できる。継続してもらいたい
- ・カリキュラムに余裕がないが、ボランティア活動を通して社会貢献・地域貢献を PR できればよい。歯科衛生士という職業の貢献度を PR していかなければならない
- ・離職原因に過重労働問題もあるが、残業が多くてもやりがいがある環境作りが大切である

< その他 >

- ・県歯主導で歯科衛生士雇用にかかるガイドラインを制定されてはどうか→検討する
- ・動向調査について、勤務先+卒業生にもアンケートを送るようにし、離職を食い止めたい
- ・県歯で無料職業紹介所立ち上げる予定。マッチングも考えている

(2) 令和元年度自己評価年間計画について…昨年同様に行う

(3) 高等教育の修学支援新制度について…機関要件申請中である。9 月中には認定予定

- ・利用手続きについて…高校生が 6 月に申請、しかし対象学校公表が 9 月以降のため実質的な利用申請者は次年度からとなる
- ・毎年手続き。学生側も 2 年間の成績順位が下位 1/4 にいると支援が打ち切られる

5. そ の 他

- ・今年度も例年通り就職面談会を開催する
- ・PR パンフレットの初任給参考額(表)記載の金額について、手取りという誤解を生まないよう説明が必要ではないか→学生には、求人票公開直前に講義予定

6. 閉 会 (岩永教務部長)